



今年も“ビールのまち”さっぽろに乾杯！



東京札幌会 2025暑気払いビール会のご案内

～故郷・札幌がルーツのビールを堪能して、厳しい猛暑に負けないパワーをチャージ！～

〔日時〕 **7月27日(日)正午～**／受付：午前11時40分～ ⇒〔申込締切〕**7月18日(金)必着**

※申込締切後の参加希望、出欠の変更等は、下記【お問い合わせ先(東京札幌会事務局)】にご連絡ください。

※前日および当日の欠席連絡は【090-8776-7904(幹事長・道見)※留守番電話へのメッセージ可】まで。

※無断欠席の場合は、キャンセルチャージ(会費全額)をお支払いいただきますこと、ご承知おきます。

●会費(当日徴収) **会員お一人様 6,000 円 (非会員お一人様 6,500 円)**

※同伴の未就学児は無料

●会場 **新宿ライオン会館 6階・パーティ個室ライオン**

新宿区新宿 3-28-9 / TEL.03-3352-6612

→JR「新宿駅」東口・地下鉄丸ノ内線「新宿3丁目駅」徒歩3分



ゲスト(会員以外の方)もご参加いただけます。



★料理 6品

★120分プレミアム飲み放題
(黒生、エビス、エビスプレミアムブラック、エビスハーフ&ハーフ、琥珀エビス、他30種類のアルコール・ノンアルコール飲料)付き！



【新宿ライオン会館の歴史】

1937(昭和12)年7月に「エビスビヤガーデン」が開業し、2年後の1939(同14)年4月、木造2階建ての「新宿ビヤホール」が開店。同店は1945(同20)年5月に戦災で焼失するも、翌年9月にバラックで再建し、1963(同28)年8月に再び新築2階建てで開店。1973(同48)年4月に誕生した6階建ての「新宿ライオン会館」は、時代に合わせて変化しながら、創業86周年を迎えました。

～「“ビールのまち”さっぽろ」って？～

1876(明治9)年開設の開拓使麦酒醸造所で、日本人の手によって、初めて本格的にビールが醸造された場所である札幌は「日本人がつくったビールの発祥地」。翌年から販売された冷製「札幌麦酒(札幌ビール)」が、現在のサッポロビール(株)の社名の由来とされ、開拓使のシンボルの五稜星が、札幌市の徽章とサッポロビールのコーポレートマークの基になっていることから、札幌とビールの関係の深さがうかがえます。今年は7月18日(金)～8月13日(水)開催の「さっぽろ大通ビアガーデン」に思いを馳せながら、7月27日(日)午後、新宿で、故郷の味・サッポロビールを堪能しましょう！

今後、変更があった場合は、東京札幌会のホームページに掲載するとともに、メーリングリスト登録者に一斉送信し、参加申込者には個別に連絡いたします。

東京札幌会ホームページ

<http://www.tokyosapporokai.com/>

※QRコードを読み取るとご覧いただけます⇒



●お申込み **同封の「返信用ハガキ」または下記宛の「電話」「ファックス」「Eメール」で**

【お問い合わせ先】札幌市東京事務所内「東京札幌会事務局」担当：小村、行天まで

〒100-0006 東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 3階

TEL.03-3216-5090 / FAX.03-3216-5199 / E-mail: tksapporokai@gmail.com